

# 令和6年度 十王中グランドデザイン

〈茨城県の教育目標〉  
学校教育指導の方針

いばらき教育プラン

〈日立市の学校教育目標〉

日立市教育振興基本計画

日立市の教育の基本理念

未来を拓く人づくり

◇学ぶ◇夢みる◇そして輝く

## 学校教育目標

**ふるさと十王を愛し、  
未来に向かって、心豊かに  
たくましく生きる生徒の育成**

- ・生徒の実態把握
- ・学校の実態把握
- ・社会的な要請  
(学校運営協議会)
- ・学習指導要領への適切な対応
- ・SDGsの視点に立った教育課程の編成

### めざす学校の姿

- 安心・安全な教育環境の充実
- ◇意欲的に学習や運動に取り組む、活力ある学校
- ◇明るいあいさつが交わされ、温かさや規律のある学校
- ◇十王のよさを活かし、地域とともに歩む学校

### めざす生徒の姿

- 未来の創り手となる生徒の育成
- ◇自ら学び、自ら考え実践する生徒
- ◇心豊かで、思いやりのある生徒
- ◇心身ともに健康で、たくましい生徒

### めざす教師の姿

- 尊敬・信頼される教師の育成
- ◇生徒の気持ちに寄り添う、人間性豊かな教師
- ◇自己研鑽に努め、指導力のある教師
- ◇心身ともに健康で、明るく積極的な教師

## 学校経営の方針

**生徒が自ら学び実践し、心豊かで心身ともにたくましく生きることができる十王中をつくる**

- 「十中生育成プラン」を推進し、知・徳・体の調和のとれた自律した生徒の育成に努める。
- 生徒一人一人の特性を見出し、未来を拓く可能性を引き出す活力ある教育活動を展開する。
- 家庭・地域との連携を強化し、地域とともにある学校として創意ある学校づくりに努める。

**【スローガン】 『 時を守り、場を清め、礼を正す 』**

### 《知》プロジェクト

- ★自ら学び、自ら考え実践する生徒
- 主体的・協働的な学びの構築
  - ・1時間完結型授業の展開
  - ・ゴールから考える授業づくり
  - ・指導と評価の一体化
- 新しい時代における学びのスタイルの推進
  - ・授業におけるICTの効果的な活用
- 主体的な学びを支える環境づくり
  - ・体験活動や特色ある教育活動の推進
  - ・家庭学習の習慣化

#### 【数値目標】

- ☆授業に意欲的に取り組む生徒 90%
- ☆主体的に考えることができる生徒90%
- ☆自分の考えを表現できる生徒 90%
- ☆家庭学習の習慣化 100%

### 《徳》プロジェクト

- ★心豊かで、思いやりのある生徒
- よりよい人間関係を目指した学年・学級経営の推進
  - ・いじめ防止、見逃しゼロの推進
  - ・生命(いのち)尊重の教育の推進
- 「特別の教科 道徳」の充実
  - ・「考え」、「議論する」授業づくり
  - ・振り返りができる板書の工夫
- ふるさと十王のよさを発見できる教育の推進
  - ・SDGsの視点による持続可能な社会の創り手の育成

#### 【数値目標】

- ☆QUアンケート学級満足群 80%以上
- ☆自己肯定感の高い生徒 90%以上
- ☆自他のよさを認め合える生徒 90%
- ☆ふるさとのよさを発見できる生徒90%

### 《体》プロジェクト

- ★心身ともに健康で、たくましい生徒
- 望ましい生活習慣の形成と健康教育の推進
  - ・発達段階に応じた保健教育の実践
  - ・外部講師を招いた講演会等の開催
- 危機管理能力を高める教育の推進
  - ・危険予測、危険回避能力の育成
  - ・防災意識の高揚
- 教育活動を通じた体育学習の充実
  - ・体力アップ推進プランの改善(RPDCAサイクルの確立)
  - ・健康、安全に関する自己管理能力の育成

#### 【数値目標】

- ☆健康保持と増進、感染症拡大予防に努めている 100%
- ☆危険回避、防災意識の高揚に努めている 90%
- ☆体力テストA+Bの割合 65%

### 家庭・地域との連携

- 学校運営協議会の活性化
- HP、学校だより等による情報の発信
- 地域の教育力を生かすJサポーターの積極的な活用
- 関係機関との連携の強化
- 小中連携による9年間を見据えた支援体制の構築
- 地域と一体となって育む安心・安全な体制づくり

### 特別支援教育の充実

- 特別支援コーディネーターを核とした支援体制の構築
  - ・個別の指導計画の共有による個に応じた指導、支援の充実
  - ・特別支援教育への理解を深める研修の充実
- 一人一人の教育的ニーズに応じた支援
- 自立活動の授業づくりの推進
  - ・自己選択、自己決定を促す指導内容の充実
- 交流学級、家庭、関係機関との連携の強化

### 教職員の資質能力の向上

- ともに学び合う教職員集団の構築
  - ・学年を核としたOJTの推進
  - ・報、連、相、確による組織的な対応
- ともに高め合える教職員の研修の充実
  - ・相互授業参観を通じた「求める研修」へ
- 服務規律遵守の徹底
  - ・当事者意識の高揚による「学校事故ゼロの達成」
- 働き方改革から働きがい改革につながる業務の効率化
  - ・超過在校時間の縮減の具現化

**【特色ある学校づくり】 十王という地域の特色を生かし、後に残る伝統として創作した「十王鶉鳥舞」の伝承**